

藤木 榮様に感謝状を授与

2016年度の（一社）日本熱処理技術協会の表彰受賞者である工学博士 藤木 榮様に、遅くなりましたが、2017（H29）年7月26日（水）に協会事務所にて川崙代表理事副会長より「感謝状」をお渡しし、長年の協会活動へのご尽力に敬意を表し感謝しました。（写真）

藤木 榮様は、1960年に東京都立工業奨励館（後の東京都立工業技術センター、さらに東京都立産業技術センター）に入庁されて以来、熱処理は元より、金属材料・非金属材料の疲労、摩耗、損傷解析などを研究され、東京都立産業技術センター城南支所およびサーモテックなどの展示会にて熱処理技術相談員を務められ、「表面硬化処理鋼の疲労強度」「金属破面の見方」はじめ多岐にわたるテーマで多くのセミナーでも講演され、執筆活動も行っておられ、最近では「プラスチックの強度特性と破壊・破断面の見方」についても講演されています。

当協会では各種行事やセミナー・講習会の指導者としてご尽力いただき、また長年、継続して過年度の「熱処理」誌はじめ各種学会誌に掲載された表面熱処理技術に関する研究論文、技術解説などを読み解いて、そのポイントを熱処理誌の2016年1号掲載分までに「熱処理研究の動向 表面（サーフェイス）熱処理」としてわかりやすく執筆して下さるなど、当協会の教育および広報活動に対して多大なるご尽力をいただきました。

藤木 榮様のご健康と益々のご活躍をお祈りいたします。

（飯田 雅）

